



ふくしなか

No.51

発行所／横浜市中区社会福祉協議会 中区山下町2 産業貿易センタービル4階 TEL 681-6664 FAX 641-6078
http://www.nakasha.net E-mail:info@nakasha.net

地区社協活動紹介

地区社協はいま

地区
社会福祉協議会
(通称、地区社協と言います)とはおおむね、地区連合町内のエリアごとに組織され、それぞれの地域の特性を生かしながら活動を行っている任意団体です。

中区内には
13の地区社協
があります。

地区
社協では、地域課題に合わせて、高齢者食事サービスや見守り交流活動・広報啓発活動などを展開しています。

今回は

見守りあんしんグッズ「安心くん」の配布でひとり暮らし高齢者の見守り活動に取り組む **第一北部地区社協**(花咲町・野毛町・宮川町・日ノ出町・赤門町・英町・初音町・黄金町・桜木町)と、

ひとり暮らし高齢者の孤独感の軽減や地域とのつながりを深めることなどを目的に食事を24年間、開催している**第三地区社協**(麦田町・柏葉・鷺山・竹之丸・西之谷町・本牧緑ヶ丘・豆口台・仲尾台・滝之上・上野町・妙香寺台・大和町・立野・山手町(東部)の様子を紹介します。

中區社協
中區福祉保健活動拠点
(産業貿易センタービル4F)

第一北部地区社協
見守りあんしんグッズの配布

第三地区社協
食事会

新山下
地域ケアプラザ

本牧
地域ケアプラザ

本牧南
地域ケアプラザ

本牧西
地域ケアプラザ

本牧東
地域ケアプラザ

本牧南東
地域ケアプラザ

本牧南西
地域ケアプラザ

本牧北
地域ケアプラザ

本牧北東
地域ケアプラザ

本牧北西
地域ケアプラザ

本牧南東
地域ケアプラザ

本牧南西
地域ケアプラザ

本牧北
地域ケアプラザ

本牧北東
地域ケアプラザ

本牧北西
地域ケアプラザ

「ふくしなか」は区民の方々から寄せられた共同募金の一部を用いて発行しています。

第一北部地区社協 見守りあんしんグッズ「安心くん」の配布で ひとり暮らし高齢者の見守り活動に取組む



大嶋事務局長

昨年12月に、ひとり暮らし高齢者等を地域で見守りするために、災害時に備えるためのグッズ「安心くん」を、ひとり暮らし高齢者宅を訪問して配布しました。「安心くん」には、大地震など突然の災害に備えて、緊急時に役立つ懐中電灯、笛、ペットボトルの水、キャラメル1箱、絆創膏、ウェットティッシュ、あんしんカード(氏名、緊急連絡先、血液型が記載)が入っています(写真右参照)。配布した高齢者からは「地域の方にここまで気にかけてもらいととても嬉しい」、「災害時に備えて、とても助かる」などの声が寄せられ、たいへん喜ばれました。

日頃、地域の民生委員等がひとり暮らし高齢者を定期的に訪問して安否など確認していますが、一方で高齢者の中には他人に生活が見られるのを嫌い、なかなか受け入れてもらえない状況があるのも事実です。しかし、そうした中でもこの「安心くん」が見守りのための強い味方になります。これを配布することで訪問を受け入れてもらえる世帯も確実に増加につながっていきます。また、これを配布した世帯には、懐中電灯の電池交換や水、キャラメルの取り換えのための訪問で、定期的な安否確認もより容易に受け入れてもらえるようになります。

第三地区社協 第三地区食事会

当地域の「食事会」は昭和60年から実施しています。昭和63年に麦田地区に老人福祉センター「清風荘」が開設され、そこを会場にして現在に至っています。この食事会の対象者はひとり暮らし高齢者(65歳以上)で、年6回開催しています。1回当たり65~70人の方々が参加しています。

多くの高齢者が集まるこの機会に、有益な情報を提供しています。今年の5月は大きな話題になっている「定額給付金の交付手続き」と「テレビのデジタル化移行」について概要を説明しました。昨年の5月は県庁職員による「オレオレ詐欺の寸劇」と警察官による「当地域の被害状況とこれの対応について」のお話を聞いて、日頃の防犯意識の啓発をしました。

さらに「懐かしの映画」上映や、教会の牧師による

この事業に取り組んだ大嶋生雄事務局長(写真左)は、「この取組みは当初50人の配布予定でしたが、地区の民生委員の全面的な協力もあり120人のひとり暮らし高齢者に配ることができたのが一番の成果でした。今年度は、より多くのひとり暮らし高齢者に『安心くん』の配布と定期訪問による見守りが課題です」と話されました。



中区では平成21年度からこの事業を
他地区にも展開する予定です。
このグッズの名称が「安心くん」から
「おふくろさん」に変わります。

「バイオリンによるナツメロ演奏」等の実施により皆さまに楽しんでいただいています。また、毎回、区役所の保健師による血圧測定、健康相談を行って参加者の健康管理に役立てています。

(お話:第三地区社協 河野嘉延会長)



平成21年度第1回中区社協助成金配分予定団体 ★下記の105団体に総額8,030,000円を予定

【助成区分A～C】財源:よこはまふれあい助成金 配分総額:3,720,000円

団体名	団体数	配分額	小計
ART LAB OVA、寿地区高齢者ふれあいホーム、精神保健福祉ボランティアグループ かめサポート すみれくらぶ、第二地区ふれあいサロン、特定非営利活動法人 横浜移動サービス協議会、柏聖会、ふれあいサロン「ひとときの会」、ふれあいサロン山元、ふれあいサロンわすれな会、本牧元町南部ボランティア会、メイジャーズ、ふれあい卓球クラブ	12	200,000	2,400,000
ティールームよこはま	1	150,000	150,000
宇宙船(不登校から学ぶ会)、PWLスポーツ・文化振興協会	2	100,000	200,000
石川打越地区社会福祉協議会、中区第三地区社会福祉協議会、インテグラル(理数点訳)、すぎな点字の会、点訳グループ「やしの実」、ばなの会、もなみ、横浜音声訳グループ「やまびこ」、横浜漢字字羽化の会、点訳グループ「わかば」、デイサービスあゆみ、デサフィオ、新芽の会、ふれあいダンスサークル、養沢気楽の会2003、神奈川LD等発達障害児・者親の会「にじの会」、横浜デフネットワーク	17	50,000	850,000
互相学習会、横浜市音声訳ボランティアグループ連絡会、横浜市保護司協会協議会、よこはま布えほんぐらぶ	4	30,000	120,000

【助成区分D・E】財源:共同募金・善意銀行配分 配分総額:4,310,000円

団体名	団体数	配分額	小計
百合の樹、地域作業所えちご家、地域作業所えん、デイセンターつばみ、中区視覚障害者福祉協会、中区本牧活動ホームあおぞら、はだしの邑	7	150,000	1,050,000
NL Chio、KAMEの会、第4地区南部健康づくり教室運営委員会、山下公園健康づくり運営委員会、Do 冒険遊び場 コロボックル、「脳イキキ教室」サポーターの会、花咲町2丁目内会町ぐるみクラブ、横浜市中区肢体障害者福祉協会、ワークランドPWL、ライフサポートステーションPWL、中区聴覚障害者協会	11	100,000	1,100,000
ふれあい東部、くつろぎサロン憩、日ノ出町高齢者町ぐるみ健康づくり教室、小沼体操教室、特定非営利活動法人空バード	5	80,000	400,000
活き生き会、よつ葉会、本牧三之谷茶話会	3	70,000	210,000
ふれあいサロン「潮風」	1	60,000	60,000
地域子育てサロン「ひだまり」、中区「やよい」町ぐるみ健康づくり教室、「CLUB-Q」、地域作業所 第2ブルースカイ、ヒント1、ヒント2、PWL新本牧、ベイサイド長者町、PWL関内、PWL元町1、PWL石川町、PWL満坂、PWL大里、PWL本牧原	14	50,000	700,000
GH見晴	1	48,000	48,000
PWL山手	1	46,000	46,000
横浜市母子寡婦福祉会中支部、コットンの会	2	40,000	80,000
交流スペースおもちゃ箱運営委員会	1	38,000	38,000
グループホーム カリタス	1	31,000	31,000
おはなし会「もみの木」、シオン、地域支えあいの会赤い靴、ラベンダー倶楽部、NPO法人 矢草草の会 中区支部、ボランティア大鳥 本読みの会、ボランティア大鳥、かぼちゃの会、北方小学校おはなしの会「とってちってた」、ゆう、タイムバリュー倶楽部	11	30,000	330,000
グループホーム 本牧荘	1	27,000	27,000
めだかキッズ、peek-a-boo 小太陽倶楽部、Son Sun Kids、青空つくしんぼ、あひるの会、こどもサークル「トマトメイト」、ビスケットの会、未来の会 ひよこ組、ひよこの会	9	20,000	180,000
子育てサークル「元気の出る会」	1	10,000	10,000

※配分額は、各団体への配分額を示しています。 ※助成団体の対象事業、活動内容等については中区社協ホームページに掲載します。

中区
ボランティア
センター
通信

“ボランティアにちょっと関心がある”あなたに ボランティア講座に参加してみませんか

中区ボランティアセンターでは、自分に何がむいているのかな・どんなことができるのかな?と考えている方のはじめの一步を応援します。

♪性別・年齢に制限はありません!まずは学習の秋にむけて各種講座をご用意しました いざチャレンジ♪

救急法講座

日本赤十字のカリキュラム
による基礎講習

災害時やいざ!というとき役立つ救急法の技術を学びます。

開催日時 **8月31日(月) 全1回**
13:30~16:00

参加対象 救急法や災害時ボランティア活動
に興味のある方 **20名**

参加費 **無料** 申込み締切 **8月20日(木)**

会場 **中区福祉保健活動拠点**
(産業貿易センタービル4階)

手話入門講座

“手話を習ってみたいけれど、これまでなかなか機会がなかった”という方にオススメです。みんなでワイワイ楽しみながら、ゆったりとしたペースで手話の基本を学べます。

開催日時 **11月2日~30日 全4回(23日(祝)を除く)**
10:15~11:30 毎週月曜日

参加対象 手話に興味のある方、手話初心者の方 **30名**

参加費 **無料** 申込み締切 **10月19日(月)**

会場 **中区福祉保健活動拠点**
(産業貿易センタービル4階)

高次脳機能障害への理解

精神保健福祉
ボランティア基礎講座

横浜市リハビリテーションセンターから講師を迎え、
症状、対応や制度などについて学ぶ基礎講座です。

開催日時 **11月7日(土) 11月19日(木)**
全2回 14:00~16:00 10:00~12:00
臨床心理士・精神保健 当事者の方々からのお話
福祉士からのお話

参加対象 精神保健福祉や高次脳機能障害に
関心のある方 **30名**

参加費 **500円** 申込み締切 **10月23日(金)**

会場 **中区福祉保健活動拠点**
(産業貿易センタービル4階)

各講座のお申込みは...

中区社協 中区ボランティアセンター

電話:681-6664 / FAX:641-6078

※FAXでお申込みの場合は、到着確認をお願いします。

募集しています

中区ボランティア連絡会より
バザー用物品寄付のお願い

中区ボランティア連絡会は区内のボランティア活動の活性化を目指し、ボランティアの情報交換や活動PRのための活動を行っています。その活動資金を得るため、福祉関係の祭りにバザーを出店する計画をしています。

趣旨にご賛同いただける方は、ご自宅に眠っている不要な物品をご寄付いただけないでしょうか?みなさまのご協力をお願いいたします。

募集物品 未使用の日用雑貨(贈答品など) 受付期間 **8月3日(月) 9:00**
※但し衣類、電化製品、置物、家具類は除く **~8月21日(金) 16:00**

寄付方法 寄付物品を事務局窓口へご持参いただけます。ただし、お引き取りできない物品もございますので、必ず事前に下記事務局までお問い合わせ下さい。

事務局:社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 TEL:681-6664

平成21年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業計画

本会は「だれもが住みよく、生き生きと暮らせるまちを、皆で協力し合いつくりあげていく」ことを基本理念として事業展開します。「中なかいいネ!中区地域福祉保健計画」の次の4つの基本目標の実現を目指して取り組みます。

基本目標

1

知り合い、出会う大切さを育てよう

みんなで支え合う地域づくりと、住民の主体的活動への支援のための事業を行います。

主な事業

- ①福祉の啓発
- ②地区社協活動の支援(重点)
- ③地域ケアプラザとの連携・支援
- ④地域見守り活動の支援(新規)

基本目標

2

住みよい環境をみんなで作ろう

福祉教育やボランティア活動の活性化を図ります。

主な事業

- ①福祉教育の推進
- ②子育て支援
- ③外出・社会参加の支援
- ④中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営(重点)

基本目標

3

新しい取り組みを生み出そう

区民への情報提供を行い福祉の啓発に努めます。また、発達障害者支援モデル事業を実施します。

主な事業

- ①中区社協福祉メールマガジンの配信
- ②サタデーキッズの運営(新規)

基本目標

4

交流のさかんなまちづくりをめざそう

当事者の組織化、社会参加促進のための事業を行います。

主な事業

- ①障害児者への支援
- ②中区障害児余暇支援事業(新規)

平成21年度一般会計予算

(単位:円)

経理区分	予算額	経理区分	予算額
法人運営	6,447,000	子育て支援事業	1,429,386
ボランティアセンター事業	310,000	権利擁護事業	534,720
地区社協活動支援事業	1,468,500	福祉活動推進事業	15,077,000
福祉保健活動拠点運営	14,464,000	福祉基金	200,000
共同募金配分事業	10,165,000	中なかいいネ!助成金事業	2,500,000
善意銀行運営	7,570,000		
送迎サービス事業	6,150,000	合 計	66,315,606

平成20年度横浜市中区社会福祉協議会 事業報告(主な事業のみ掲載)

I.福祉の啓発・福祉教育のための事業

- ・第24回中区社会福祉大会 ・社協瓦版『ふくしなか』発行
- ・ホームページの運用 ・福祉教育の推進
- ・中区地域福祉保健計画の推進

II.住民の主体的活動への支援のための事業

1 地域福祉活動の支援

- ・地域福祉活動の支援 ・中区福祉保健活動拠点の運営
- ・地域ケアプラザとの連携・支援

2 ボランティア活動の推進

- ・ボランティア相談調整への対応 ・ボランティアセンターの運営
- ・中区ボランティア連絡会への協力 ・ボランティア情報紙の発行
- ・各種ボランティア講座等の開催

III.当事者の組織化、社会参加促進のための事業

1 高齢者福祉

- ・食事サービスの推進

2 障害者福祉

- ・精神保健福祉関係支援 ・要介護者災害時対策
- ・中区障害者団体連絡会(区障連)への支援、協力
- ・中区障害児余暇支援事業 ・発達障害児放課後活動支援事業

IV.在宅生活への自立援助

- ・中区送迎サービス ・横浜市外出支援サービス事業
- ・地域福祉権利擁護事業(あんしんセンター)の運営
- ・生活福祉資金貸付事業の実施 ・子育てサポートシステム事業

V.区社協事業実施体制強化等のための事業

1 理事会・評議員会・監査会

2 各種分科会

3 各種委員会

4 その他

- ・善意銀行 ・賛助会員募集 ・中区社会福祉協議会助成金配分事業

VI.関係7団体の事務局機能

- ・日本赤十字社中区地区委員会 ・中区安全安心推進協会
- ・共同募金会中区支会 ・中保護司会 ・中区更生保護女性会
- ・中区社会を明るくする運動実施委員会 ・中区遺族会

平成20年度一般会計決算報告

(単位:円)

経理区分	予算額	経理区分	予算額
法人運営	6,462,802	送迎サービス事業	5,579,890
ボランティアセンター事業	415,495	子育て支援事業	1,596,286
地区社協活動支援	1,264,250	権利擁護事業	548,090
福祉保健活動拠点	14,236,353	福祉活動推進事業	11,520,345
共同募金事業	5,402,106	中なかいいネ!助成金事業	1,000,000
善意銀行運営事業	6,465,490	合 計	54,491,107